

〔I〕 次の史料は、明治時代の文明史論を代表する著書からの抜粋である。これを読んで、問に答えなさい。

〈史料〉

以上、述ぶる所の事実に拠りて推論するに、凡そ開化の進歩するは社会の性なることを知るべし。譬へば、王朝の時の如く門地の貴賤を論ずるの弊甚しきときは、各地封建の勢を發して以て自由を求め、足利氏の季世（注：すえの世）の如く封建戦国の禍乱に陥れば、終に集合して太平を致さんことを求め、既に太平を致すの後は、文学より技芸より凡百の事に至るまで皆進歩せしめて、以て人々の生涯を快樂ならしめんことを求む。社会の動く所、常に此の如し。英雄豪傑の爲す所、或は其勢を早め、或は之を遅延せしむるに過ぎざるなり、嗚呼、此理を推して将来を察せば、我国前途の事また予知することを得べきなり。（中略）之と同じく、社会開化の發達するは社会の性なりと雖も、之を養ふに王朝の制度を以てすると、鎌倉政府の制度を以てすると、徳川政府の制度を以てするとに因りて、文学貨財より風俗人情に至るまで、皆異様の稟性を得せしめたり。是に由りて之を觀るに、社会の制度を立つるものは、恰も園丁の草木を育つるが如き。嗚呼、如何なる有様にて草木最も長ずるやを知らば、社会發達の如何なる制度の下に於て最も速なるやを知ることまた難からざるべし。

〔問〕

- 1 〈史料〉の書名の一部は、〈史料〉のなかの語句からとられている。その書名は何か。記述解答用紙の解答欄に漢字6字で記入しなさい。
- 2 〈史料〉の著者について、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア 明六社を創設した。
  - イ 『国民新聞』を創刊した。
  - ウ 『東京経済雑誌』を創刊した。
  - エ 政教社を創設した。
  - オ 『時事新報』を創刊した。
- 3 〈史料〉の文章の趣旨について、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア 歴史の未来は予測できないものである。
  - イ 歴史は衰退していくものである。
  - ウ 歴史は英雄豪傑がつくるものである。
  - エ 歴史には因果の法則性がある。
  - オ 歴史は社会の制度に抵抗しながらすすむものである。
- 4 下線 a が示す事態を象徴する文はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア 仏は常に在せども、現ならぬぞあわれなる。
  - イ 偏に耕農を業と為して、更に他の計なし。
  - ウ 方今、天下の苦しむ所は軍事と造作となり。
  - エ 大唐の凋弊、之を載すること具なり。
  - オ 此の世をば我が世とぞ思ふ望月の かけたることも無しと思へば

- 5 下線 b について、〈史料〉の著者は別の箇所、11世紀における東日本の戦乱を事例として取り上げている。正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 源頼義は、豪族清原氏の援助を得て、豪族安倍氏を滅ぼした。  
 イ 阿倍比羅夫は、船団を組んで、蝦夷や肅慎との様々な交渉にあたった。  
 ウ 藤原純友は、海賊を率いて挙兵したが、源経基らに滅ぼされた。  
 エ 平将門は、常陸・下野・上野の国府を攻め落とした。  
 オ 源頼信は、藤原（清原）清衡と結んで、清原氏の内紛を制圧した。
- 6 下線 c の事態を示す事例はどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 承久の乱    イ 観応の擾乱    ウ 桶狭間の戦い    エ 姉川の戦い    オ 明徳の乱
- 7 下線 d について、〈史料〉の著者は別の箇所、浄瑠璃と歌舞伎の脚本をともに作った人物を取り上げている。その作品群のうち、当時の世相を題材として義理・人情の葛藤を描いたものがある。それは時代物と区別されるが、何というか。記述解答用紙の解答欄に漢字3字で記入しなさい。
- 8 下線 e のうち、京内の警察にあたる令外官があらたに置かれている。それは何というか。記述解答用紙の解答欄に漢字4字で記入しなさい。
- 9 下線 f は鎌倉幕府のことであるが、その幕府が定めたものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 応安新式    イ 分国法    ウ 御成敗式目    エ 三世一身法    オ 壘田永年私財法
- 10 下線 g には江戸幕府の鎖国政策が含まれる。その政策の説明として正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 「鎖国令」と題した法令は5度発布された。  
 イ 清国人の居住地を限定して、唐人屋敷を設けた。  
 ウ イスラム教の禁教と貿易の統制を主な目的とした。  
 エ 島原のオランダ商館を長崎の出島に移した。  
 オ ポルトガル船の来航を禁止した。

〔Ⅱ〕 日本における「先例」に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

日本において「先例」はどのように意識され、考えられてきただろうか。古代、貴族の政治が長く続くと、次第に儀式が政治の一部として重視されるようになった。すると、儀式の先例を正確に理解していることが貴族にとって重要なこととなり、子孫にそれを伝えるために日記が残されるようになった。A の著した儀式書である『北山抄』は、祖父や父の日記を重要な参考資料としていることが知られている。儀式は<sup>a</sup>年中行事として整備され、繰り返される先例として人びとの生活のなかに根づいていった。

中世、建武の新政にあたって後醍醐天皇が「朕が新儀は未来の先例たるべし」と言い放ったのは有名だが、「先例」と裏腹にある「新儀」は、批判されるのが常であり、実際、「新政」は短時間で潰え去った。先例を破る「新儀」が攻撃される顕著な例は、荘園の人びとによる荘家の一揆である。荘園領主が新たな税を課そうとすれば、「新儀」だからやめるように愁訴され、その一方で不作の場合年貢を減免するのは「先例」と主張され、<sup>b</sup>これらの要求を記した文書が荘園領主に突きつけられた。

文化の面では、有職故実・年中行事の研究が積み重ねられ、15世紀には一条兼良が『B』を著した。また、古典も広い意味での重要な先例となった。和歌における『古今和歌集』は、早くから聖典視され、その解釈などについて

の伝授は古今伝授といわれた。

近世になり、しばらくすると有名な赤穂事件が起きるが、これは朝廷と幕府との間の儀礼に詳しい高家の C が巻き込まれたものであり、武家の中でも儀礼などの先例が重要になっていることを世間に見せつけた事件であったといえる。

近世の百姓一揆においても、先例を破る「新儀」は攻撃対象だった。近世を通じ、百姓一揆は参加者の構成やたたか<sup>d</sup>いの性格を変化させていったが、生活や生産活動が大きく阻害されたときに起きることはたしかで、そのひとつの要因に「新儀」としての負担強化があった。

古典を尊ぶ傾向も続いた。国学者の堀保己一<sup>e</sup>は、数多くの古典を編修・刊行している。ただし、一方的に受け入れるのではなく、解釈などで改革の動きもあったことは注目すべきであろう。

おおむね先例を重視し、「新儀」を嫌ってきた日本社会に、明治維新がもたらした衝撃は大きかった。新政府の行う政策に対して、次々と反対の一揆が起きたのも、これらが先例を破る「新儀」とみなされたことに一因<sup>f</sup>があろう。新政府は宗教に対しても介入した。これも先例を大きく変えることになったが、新政府のねらいが貫徹しなかったのは、人びとの心の「先例」に「新儀」が取って代わるのは容易でなかったことを物語る。

〔問〕

- 1 空欄Aに該当する人物の姓名は何か。記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線aに関連して述べた文のうち誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。  
ア 日本古来の風習に基づくものがあった。  
イ 中国に起源をもつものはなかった。  
ウ 除目とは官吏の任命のことである。  
エ 灌仏会は仏事である。  
オ 節会は政務に関係していない。
- 3 下線bを何というか。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄Bに該当する著作はどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。  
ア 禁秘抄    イ 公事根源    ウ 職原抄    エ 大学章句    オ 河海抄
- 5 下線cについて述べた次の文X・Y・Zの正誤の組合せのうち、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。  
X 多くの人に伝授されて普及した。  
Y 祖とされる東常縁は武士だった。  
Z 近世に至っても戸田茂睡が受け継いだ。  
  
ア X—正 Y—正 Z—正    イ X—正 Y—正 Z—誤    ウ X—正 Y—誤 Z—正  
エ X—誤 Y—正 Z—正    オ X—誤 Y—正 Z—誤
- 6 空欄Cに該当する人物の姓名は何か。漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

- 7 下線 d に関連して述べた文のうち正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 17世紀の後半には、百姓が村の代表者を訴える代表越訴型一揆が増加した。  
 イ 下総の碓茂左衛門は、義民として伝えられ、顕彰された。  
 ウ 17世紀末には惣百姓一揆が各地でみられるようになった。  
 エ 全藩一揆としては、陸奥磐城平藩の元文一揆などが知られる。  
 オ 世直し一揆は田沼政治を批判して起きたのが最初である。
- 8 下線 e が設置したのはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 昌平坂学問所    イ 耕書堂    ウ 古義堂    エ 史料編纂掛    オ 和学講談所
- 9 下線 f に関連して、徴兵制に反対する一揆は徴兵告諭の一部分への誤解が契機となったとされるが、どういわれたか。漢字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 10 下線 g に関連して述べた文のうち正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 新政府は宣教使を設けたが、のち廃止した。  
 イ 神嘗祭が祭日とされた。  
 ウ 神道が国教化され、アジア太平洋戦争の敗戦まで続いた。  
 エ 新政府は廃仏毀釈運動を推進した。  
 オ 島地黙雷は信教の自由を主張し、神仏習合の維持を唱えた。

〔Ⅲ〕 日本の医学・薬学に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

古代より、日本には大陸からの医学・本草学が伝来していた。本草学は薬草を中心に植物・動物・鉱物などの薬効を研究する学問である。730年には、光明皇后が貧窮の病人に薬を施し、治療する施薬院をもうけている。宮内省には典薬寮があり、医博士などが医学や本草学を教えた。鎌倉時代には榮西が『喫茶養生記』を記している。本書は茶と桑の効能を説いたため、のちに「茶桑経」とも呼ばれた。また真言律宗の僧忍性は、ハンセン病患者の救済施設として奈良に **A** を建てた。戦国時代、田代三喜は明に留学して医学を修め、弟子の曲直瀬道三は日本の医学中興の祖といわれた。この流派は、臨床実験を重視する古医方と対比して、のちに後世方と呼ばれた。

江戸時代になると本草学研究が展開した。貝原益軒の『大和本草』は日本の本草学の基礎となった。水戸藩の徳川光圀は『救民妙薬』の作成を命じ、病気の治療に役立たせようとした。本草学からは博物学的物産研究も生まれた。稲生若水は加賀藩主前田綱紀のもとで、『**B**』の編集に着手し、作業は幕府へ引き継がれた。このような動きは、幕府や諸藩の殖産興業につながっていく。

また8代将軍徳川吉宗は青木昆陽と野呂元丈に、オランダ語を学ばせた。彼らは江戸参府のオランダ人とオランダ通詞から、オランダ語や蘭学を学び、野呂元丈は『阿蘭陀本草和解』を訳述した。平賀源内は、薬用の動植物をはじめ有用な産物を出品する交流会を開催した。青木昆陽に学んだ前野良沢は、杉田玄白らと『ターヘル＝アナトミア』を翻訳して、1774年に『解体新書』を刊行した。

蘭学は医学にとどまらず、天文学・暦学・物理学・化学など自然科学全般にわたった。19世紀になると高橋景保の建議により、幕府天文方に蛮書和解御用がもうけられた。のちに蕃書調所と改称され、洋書の翻訳や教育、翻訳書の印刷・出版などを行った。この学術の系統はのちに東京開成学校へ継がれた。一方、伊東玄朴ら蘭医が設立した種痘所は幕府へ移管され、西洋医学の教育機関となり、この医学の系統は東京医学校に継がれた。1877年、東京開成学校と東京医学校が統合して **C** ができる。

明治期には西洋の学術導入などのため、政府機関や学校などに雇われた欧米人が多数来日した。その一人、ドイツ人

内科医の D は、明治政府に招かれて来日し、東京医学校などで講義した。19世紀後半には、北里柴三郎や志賀潔が医学界でめざましい成果をあげるが、その背景には長い歴史があったのである。

〔問〕

- 1 下線 a について。同年、光明皇后は貧窮者や孤児を救済する別の施設ももうけた。その施設の名称を、漢字3字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 2 下線 b に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア のちに臨濟宗の祖と仰がれた。
  - イ 鎌倉に建長寺を創建した。
  - ウ 旧仏教の攻撃に対して反論した。
  - エ 京都に建仁寺を開いた。
  - オ 『興禅護国論』を著した。
- 3 空欄 A に該当する語句を、漢字6字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 4 空欄 B に該当する語句を、漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 5 下線 c について。吉宗の将軍在職中の事柄ではないものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア 救荒用の甘藷栽培が奨励された。
  - イ キリスト教関係以外の漢訳洋書について、幕府が輸入制限を緩和した。
  - ウ 目安箱の投書にもとづき、小石川薬園内に養生所が建てられた。
  - エ 朝鮮から輸入していた朝鮮人参の栽培が日本で成功した。
  - オ 佐藤信淵が『農政本論』を著した。
- 6 下線 d について。平賀源内に関する説明として誤っているものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア 石綿から火浣布を製作した。
  - イ 浄瑠璃作家としても活躍した。
  - ウ エレキテルの実験を行った。
  - エ 寒暖計を作った。
  - オ 『西説内科撰要』を著した。
- 7 下線 e について。古医方を学んだ京都の医者が、刑死人の腑分けにより人体内部を直接観察し、すでに1759年、解剖図録『蔵志』を著していた。その人名を漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。
- 8 下線 f について。高橋景保、ならびに彼と交流があったシーボルトに関する説明として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
  - ア シーボルトは『日本動物誌』や『日本植物誌』を著した。
  - イ シーボルトは江戸に鳴滝塾を開いた。
  - ウ シーボルトの門下には稲村三伯がいた。
  - エ 高橋景保は寛政暦を作った。
  - オ 高橋景保は『曆象新書』を翻訳した。

9 空欄Cに該当する語句を、漢字4字で記述解答用紙の解答欄に記入しなさい。

10 空欄Dに該当する人名は誰か。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア ナウマン イ クラーク ウ モース エ ベルツ オ ヘボン

〔IV〕 対外戦争と歴史認識に関する次の文章を読んで、問に答えなさい。

近代以前、日本が経験した本格的な対外戦争は、「蒙古襲来」（文永・弘安の役）と、豊臣秀吉の「唐入り」（文禄・慶長の役）であった。それぞれのとらえ方が、時代によってどう変ってきたのか、考えてみよう。

(1)

1274年、<sup>a</sup>元と高麗の軍勢が来襲した。日本軍は苦戦を余儀なくされたが、元軍は撤退した。その後、幕府は再度の来襲にそなえて、九州の御家人たちに **A** を課して警備にあたらせるとともに、博多湾などに **B** とよばれる防塁をさずいた。1281年、元は再度九州に襲来したが、上陸をはばまれていた間に暴風雨がおこって、退却した。

2度にわたる「蒙古襲来」は、江戸時代後期から「元寇」と呼ばれるようになり、近代の国定教科書でも、「元寇」として扱われてきた。また、元軍を直撃した台風は、国定教科書では、最初、「大風」と記されていたが、<sup>b</sup>1934年から「神風」と記されるようになり、<sup>c</sup>1943年の教科書は、「神風」が吹いたことをもって、「大日本は神国であります」と記すに至った。<sup>d</sup>1945年6月26日には、**C** 首相が、「元寇以来の国難」に際し国家の総力をあげて敵をうちほらえと訴えている。

第二次世界大戦後の1946年、最後の国定教科書では、「元寇」は消えて「蒙古の来襲」となり、「神風」は「大あらし」に変わった。

(2)

1592年、豊臣秀吉は大軍を朝鮮に派兵した。1597年、秀吉はふたたび大軍を朝鮮に送ったが、苦戦を強いられ、翌年、秀吉が死去すると、撤兵した。<sup>e</sup>この戦争は朝鮮に深い傷跡を残し、東アジア情勢に大きな影響をもたらした。その後成立した江戸幕府は、<sup>f</sup>朝鮮との修好につとめた。

2度にわたる朝鮮侵略は、当時、「唐入り」「高麗陣」などと呼ばれたが、江戸時代になると、「征韓」・「朝鮮征伐」などと呼ばれるようになり、近代になって朝鮮を植民地化の対象とする考えが出てくると、「朝鮮征伐」ととらえる意識が高まっていった。そして、1943年の国定教科書では、秀吉が「日本を中心とする<sup>g</sup>大東亜を建設しようという、大きな望み」を抱いていたと記されるに至った。

しかし、1946年、最後の国定教科書では、秀吉の出兵は「外交の失敗」ととらえられ、「多くの人の命とたくさんの費用をむだにしただけでありました」と記されるようになった。

〔問〕

1 下線 a に関連する記述として、正しいものはどれか。1つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

- ア フビライは高麗を服属させた後、国号を元と定めて、支配を強めた。
- イ 高麗王朝がモンゴル軍に降伏した後も、三別抄などは抵抗を続けた。
- ウ 元と高麗の軍勢とともに、元に降伏した旧南宋の軍も日本に来襲した。
- エ 元と高麗の軍勢は、まず博多を攻撃し、ついで対馬・壱岐を占領した。
- オ 執権北条時宗は元の要求を拒否し、全国の御家人を動員して対抗した。

2 空欄Aに該当する語句を記述解答用紙の解答欄に漢字6字で記入しなさい。

3 空欄Bに該当する語句を記述解答用紙の解答欄に漢字3字で記入しなさい。

4 下線 b の時期前後の出来事に関する次の記述 W・X・Y・Z の順番として、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

W 五・一五事件がおこった。

X 政府が国際連盟からの脱退を通告した。

Y 政府が国体明徴声明を出した。

Z 日満議定書がとりかわされた。

ア Z-X-W-Y    イ Z-X-Y-W    ウ W-X-Z-Y

エ W-Z-X-Y    オ X-W-Z-Y

5 下線 c の年に起こった出来事に関する記述として、誤っているものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 日本軍がガダルカナル島から撤退した。

イ 日本軍がミッドウェー海戦で大打撃をうけた。

ウ 政府が女子挺身隊を組織することを決定した。

エ 学徒出陣がおこなわれた。

オ イタリアが無条件降伏した。

6 下線 d の時期以後の出来事として、正しいものはどれか。1 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 沖繩戦が激しく繰り広げられた。

イ 東京大空襲で約10万人が焼死した。

ウ ヤルタ会談がひらかれた。

エ ソ連が対日参戦した。

オ ドイツが無条件降伏した。

7 空欄 C に該当する人物の姓名を記述解答用紙の解答欄に漢字 5 字で記入しなさい。

8 下線 e にかかわる記述として、誤っているものはどれか。2 つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。

ア 戦功を示すため送られてきた首を埋めた塚が京都の寺につくられた。

イ 朝鮮から連行された陶工たちによって薩摩焼・有田焼などがおこった。

ウ 朝鮮側に投降してそのまま朝鮮に住み着いた日本人もいた。

エ 朝鮮では戦争によって経済が疲弊し、国家財政の破たんから王朝が交替した。

オ 中国では朝鮮を救援した明の国力が衰え、やがて中国東北部からおこった王朝が成立した。

9 下線 f に関連して、対馬藩主の宗氏が朝鮮と結んだ条約を何と呼ぶか。記述解答用紙の解答欄に漢字 4 字で記入しなさい。

- 10 下線 f にかかわる記述として、正しいものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 幕府は日本に連行された朝鮮人を送り返すために使節を派遣した。
  - イ 朝鮮と貿易する権限は対馬の宗氏だけに認められていた。
  - ウ 貿易は朝鮮の釜山と対馬の両方でおこなわれた。
  - エ 釜山には日本の外交使節の接待と貿易管理のため倭館が設置された。
  - オ 江戸時代を通じて、将軍の代替わりごとに朝鮮から使節が来日した。
- 11 下線 g に関連する記述として、誤っているものはどれか。2つ選び、マーク解答用紙の該当する記号をマークしなさい。
- ア 政府は、アジアを欧米の侵略・搾取から「解放」と宣伝した。
  - イ 政府は、戦争目的を明確にすることをねらって大東亜会議を開催した。
  - ウ 大東亜会議には、タイ・フィリピン・朝鮮・台湾などの代表が参加した。
  - エ 「共栄」の理念のもと、占領地では圧制と収奪からの解放がすすめられた。
  - オ 政府は、対米英戦に中国地域での戦争を含めて「大東亜戦争」と呼んだ。

[以下余白]